

目指す学校像

気持ちの良いあいさつ溢れる学校
地域とともにある学校

学校教育目標

- よく考える子 ●思いやりのある子
- やりぬく子 ●元気な子

目指す子ども像

自ら学びつづける心豊かな子

- ・よく考え、主体的に学習に取り組む子
- ・他人を思いやり、協調性のある子
- ・心身ともに健康でたくましい子

目指す教師像

学び実践しつづける教職員

- ・子供の姿を大事にしながら、指導力を磨き続ける教職員
- ・互いに切磋琢磨し、同僚性を重んじる教職員
- ・児童、保護者、地域の方から信頼される教職員

生き生きと瞳輝き
笑顔あふれる志木四小
～『にじいろ』の学校づくりⅡ～

多様な他者と協働しながらグローバル化に対応できる力と持続可能な社会の担い手となるための基礎を身に付ける。

授業をつくる

- 気付きの質を高める「生活科」の授業
- 興味・関心を最大限に探究する「総合的な学習の時間」
- 自分をメタ認知できる振り返りのある授業
- 自分で考える場面を多様に取り入れた授業
- 自己効力感が高まる学習指導と学級経営
- 「非認知能力」「学習方略」を意識した授業
- 学習内容を社会につなげる授業（SDGsとの関連）

思考をつくる

- 答えのない問いや答えが一つではない課題にチャレンジする学習
- 「課題」や「問題」を自分で設定する学習
- 練り上げがある対話や話し合い活動

家庭学習をつくる

- 学習を自分で進めることができる児童
- 学習する内容を選択し計画を立てて実践することができる児童
- 問題解決的な学習の展開を意識した学習

主体的な学びをつくる

あいさつ

自ら進んで、教師、友達、地域の方にさわやかな挨拶ができる児童。社会性を身に付け、TPOに合わせた挨拶ができる児童。

もくもく

主体的に考え、清掃や学習に黙々と取り組む児童。困難な課題を最後まで投げ出さず、黙々とやり遂げることができる児童。

ふれあい

どこでも、誰とでも、協力して活動するコミュニケーション能力の高い児童。縦割り班で自分の役割を自覚し、実践する児童。

こころ

相手の立場で物事を考えられる児童。いじめをしない・許さない・見逃さないをいつも心に自分と相手を大切にできる児童。

がんきよう

自分の身の回りを清潔に保ち、校内の美化に積極的に関わろうとする児童。自ら学習環境を整え、臨機応変に対応する児童。

まなび

「自覚」「自信」「自主」「自律」を身に付け、主体的に学びに向かう児童。探究する活動を中心に非認知能力を伸ばそうとする児童。

けんこう

体育の授業、外遊びに全力で取り組み、自ら体を鍛える児童。「早寝・早起き・朝ご飯」を習慣とし常に前向き思考で行動する児童。

学校経営の基本方針

自らの役割を自覚し、新たな挑戦に果敢に挑む「できる理由を考える」教職員集団を目指す。常に、教育活動の真ん中に児童を置き、自律性・同僚性・人間性を高めながら保護者・地域からも信頼される、教育のプロフェッショナルであるチーム志木四小としての力を最大限に発揮し、さらに一歩前進する。